

天ヶ瀬ダムクレストゲートの点検放流を実施

天ヶ瀬ダムでは、出水期前に非常用放流設備（クレストゲート）の点検をしています。

今年度は貯水位が通常より高い状態であったことから、点検時に放流を伴うことになりました。クレストゲートからは1964年の完成以来、6回目となる極めて珍しい放流であり、関係者の見学のほか、偶然通りがかった人々が足を止め、写真や動画を撮影する光景も見られました。

○日時 令和4年5月16日（月）

○場所 天ヶ瀬ダム（京都府宇治市宇冶金井戸地先）

○見学者 宇治市観光振興課、かわまちづくりプロジェクトチーム、淀川ダム統合管理事務所、近畿技術事務所、近畿地方整備局広域計画課

クレストゲートとは

通常の放流を行うコンジットゲートに対して、異常洪水時にダム天端からの越流を防ぐためダムの堤頂部に設置されるゲート。天ヶ瀬ダムでは2013年9月の出水で初めてこのゲートから放流した。

実施内容

- クレストゲート点検放流
 1. 小開度での10分間放流
 2. 全開・全閉操作



見学者からの感想

- スケールの大きさに感動するとともに、あまりの水量の多さに怖さも感じた。予備放流等の洪水調節の重要性を改めて感じる事ができた。
- 迫力がありアトラクションのようで楽しかった。観光目的での利用をさらに広げてほしい。
- 数回しか動かされていないということで非常に貴重な経験した。
- 放流時に管理通路を歩くことで放流の迫力を通常とは違う形で体験できた。



【問い合わせ先】 国土交通省 近畿地方整備局 淀川ダム統合管理事務所 管理課
 〒573-0166 枚方市山田池北町10-1 TEL 072-856-3131

